

# わたしの議会。



1月17日 田原市議会へ交流訪問

## とば市議会だより 目次

議案質疑	2
常任委員会報告	2～3
議員別表決結果	3
一般質問	4～5
委員会行政視察	6
TOBAミライトーク	7
きらり輝く人達	8

平成 29 年度鳥羽市一般会計補正予算（第 7 号）ほか、鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてなど、議案 18 件を審議しました。

### ・ 議案質疑 ・

河村 孝

旧鳥羽小学校に対する

保存と活用は

市長

市の財政状況を見ながら

取り組んでいきたい

**問** 今後大規模ハード整備事業が続き、毎年相当な金額の財源不足が懸念されています。優先順位を十分協議していただいて、さまざまな分野で柔軟に対応していただくことを望んで旧鳥羽小学校に対する保存と活用について市長の考え方を聞きます。

**答** 市長 これから消防庁舎の新築や市民体育館の改修など、市にとって重要な大規模ハード事業が控えている時期でもあるので、旧鳥羽小学校の整備については、市の財政状況の推移を見ながら、長期的な目線ですっきりと取り組んでいきたいと考えています。

## 常任委員会報告

● 各常任委員会に 18 議案が付託されました。

### 総務民生委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第 29 号 鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について）

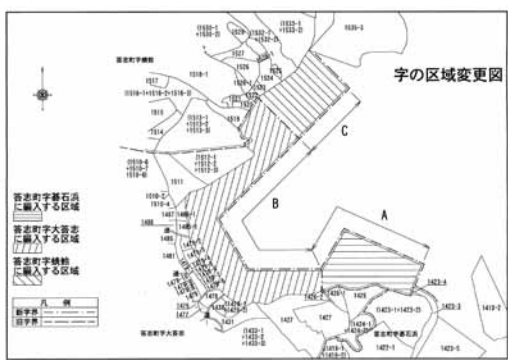
議案第 39 号 鳥羽市職員給与条例等の一部改正について）

執行部から提案説明を受け、提案理由のとおりとした。

### 文教産業委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第 30 号 市の区域内に新たに生じた土地の確認について 議案第 31 号 字の区域の変更に ついて）



区域が変更される答志町

**問** 境界を確定するのに時間がかかったということだが、どのように確定したのか。  
**答** 民有地と新たに生じた土地との境界において、当時も立ち合いをしているが、改めて地権者のみなさんに立ち合いを求め、杭を打ち境界を確定した。

予算決算  
委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

補正予算の主なものは――

- ふるさと納税推進事業 8648万円
- 鳥羽への移住・定住応援事業 32万円
- 消防車両等整備維持管理経費 98万円
- 文化財保存推進事業 628万円

（議案第22号 平成29年度鳥羽市一般会計補正予算（第7号））  
（第2款総務費 移住・定住事業）  
婚姻届を提出された市民に対するお祝いの真珠製品贈呈について次の意見があった。  
鳥羽市が単に贈呈することで注目されるのではなく、贈呈される市民が注目され、かつ鳥羽

が養殖真珠発祥の地であることなどのエピソードを交え、紹介する必要があるのではないか。



ご夫婦1組につき、1個贈呈（写真はイメージ）

（議案第25号 平成29年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算（第1号））  
委員から、船舶が建造後の年数経過により故障等が増加することから、適切な対応を求める意見があった。

平成29年12月1日～12月21日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対  
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	奥村敦	片岡直博	河村孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎幹	坂倉紀男
22	平成29年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)	12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	平成29年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	平成29年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	平成29年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	平成29年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	平成29年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	平成29年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	市の区域内に新たに生じた土地の確認について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	字の区域の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	平成29年度鳥羽市一般会計補正予算(第8号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	平成29年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	平成29年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	平成29年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	平成29年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	平成29年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	平成29年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	鳥羽市職員給与条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告11	専決処分した事件の報告について(自動車人身事故に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて)			採決なし													

議長につき表決なし

これが聞きたい・ここが聞きたい

# 一般質問



12月7日に3人の議員が一般質問を行いました。  
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
12月7日(木)	戸上 健	市民の暮らしと家計を守る行政について 学校教育環境、公的施設の整備について 行政の争点に関わる分野での市長の基本姿勢について
	坂倉広子	安全・長寿社会のしくみづくりについて 観光振興について
	山本哲也	今後の鳥羽市の観光ビジョンについて 台風21号、22号の災害について

## 学校施設の整備は

市長

安全・安心を優先に  
改修を進めたい

**問** 学校施設の整備については、子育て日  
本一の鳥羽にするということに頑張っ  
てきているところです。各学校から教  
育委員会に対して修繕要望事項が  
出ます。平成30年度の主な修繕要望  
件数と必要予算額はどれですか。

**答** 教委総務課長 小規模修繕、大規  
模修繕を合わせて123件です。緊  
急性が高いと判断される小規模修  
繕は小学校で1500万円、中学校  
で2800万円と試算しています。

**問** 市長の決意を聞きます。

**答** 市長 教育環境を良好に維持して  
いくことは重要なことです。子ども  
たちの安全・安心を優先に、効率的  
に改修を進められるよう教育委員  
会とも協議をしているところです。

カジノは鳥羽に  
なじまないのでは

市長

市が進めていく状況ではない



戸上 健

**問** 市長の政治姿勢について、2点聞か  
します。一つ目は新市長としても菅島  
採石場緑化協定書を遵守するの  
か聞きます。

**答** 市長 市としては、協定書どおり  
遵守されるよう指導助言をしてい  
きます。

**問** 二つ目はカジノです。カジノは鳥羽  
の観光振興にとってはなじまない  
と思いますが、市長の基本的な所見  
を聞きます。

**答** 市長 鳥羽市は、過去にカジノ誘  
致を推進した時代がありました。現  
時点では、カジノを含む統合型リ  
ゾート構想について議論を市が主  
体的に進めていく状況には至って  
いないと思います。



2年間使用禁止のままの  
トイレもある

## 認知症高齢者の徘徊対策は

健康福祉課長

### QRコードも含め 対策を講じていきたい

**問** 認知症高齢者が2025年には約700万人増加するとされ、生涯罹患率が65歳以上の50%とも言われる中認知症施策の推進は重要課題となっています。本市でどのように取り組むのか聞きます。

**答** 健康福祉課長 認知症サポーターの養成や認知症予防の運動教室、講演会に取り組んできたほか、医師・保健師・社会福祉士で構成する認知症初期集中支援チームで家庭訪問等をしながらか認知症の早期発見・早期受診につなげるため、取り組みを行ってきています。また、市内3カ所で開催されている認知症カフェでは、認知症の方やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家などが集い、さまざまな情報交換や相談などが行われています。

**問** 行方がわからなくなる認知症高齢者がふえる中、先端技術や地域住民の力を生かし、行方不明防止や



坂倉広子

早期発見に向けた対策が広がっています。高齢者の手足の爪に貼るQRコードつき身元確認シールがあります。徘徊対策としてQRコードを活用した身元確認ができる取り組みについて聞きます。

**答** 健康福祉課長 認知症高齢者の徘徊対策については、今後も充実させていく必要があると考えていますので、QRコードの活用も含め、対策を講じていきたいと思っています。



グループホームあらしま「たまカフェ」

## 観光振興策は

市長

### 三つの施策に力を 注いでいきたい

**問** 観光振興策をどのように考えていますか。

**答** 市長 三つの施策に力を注いでいきたいと考えています。漁業と観光の連携の継続、芸術文化と融合した観光振興、とびと活躍プロジェクトと名づけた観光産業における雇用対策です。鳥羽市民が鳥羽で活躍することを推し進めるプロジェクトで、まずは宿泊産業における雇用対策に取り組みたいと思います。

### 大明東町地区の排水機場は

市長

#### 改修の具体化に向けて 動き始めている

**問** 台風21号、22号の災害について今回の被害は予想し得たことですか。

**答** 副市長 被害が大きかった台風21号では、接近前の10月15日から断続的に長雨が続き、接近時の22日



山本哲也

においては気象庁の鳥羽観測所雨量計で1日の雨量が396ミリ、16時から18時の2時間で87ミリの激しい雨量を記録しました。また、台風接近と満潮時刻が重なったことから、建物への浸水や道路冠水が発生しました。台風接近前、災害対策本部設置後もその時点で、でき得る対応はしました。

**問** 大明東町地区の排水機場は、加茂干拓時代の施設と聞いています。排水能力の低下も考えられるので、改修及び浸水対策を早急に検討していく必要があると考えます。市長の見解を聞きます。

**答** 市長 抜本的な改修の具体化に向けて動き始めているところです。



被害状況の確認で  
市内を訪問する市職員

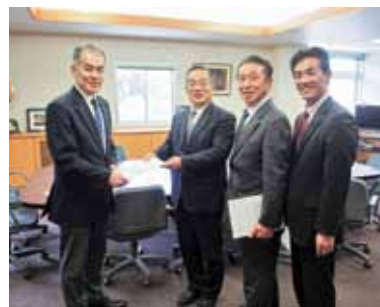
# 平成30年度当初予算編成に関する提言書

11月1日発行号でもお伝えしましたが、9月の予算決算常任委員会において議員間討議を行いました。集約した意見を踏まえ、市議会として市長に提言書を手渡しました。

提言した項目は次の通りです。

## 1. 総務費「全国離島振興協議会職員派遣事業」について、新年度での復活を求める。

※ 離島振興のほか、鳥羽市が取り組むべき各種政策の実現のため、東京へ職員を派遣する意義は大変大きく、中央官庁とのパイプは継続させるべきである。



11月28日 市長室にて

## 2. 総務費「職員健康管理業務」において、職員が健康で働くことができる環境整備に努められたい。

※ 執行部では数年来、法に基づく職員の健康診断を実施し健康増進に努めているが、健康診断の結果では改善の傾向が表れていない。

全ての職員がいきいきと働く市役所は、市民にとって当然の姿であるが、職員が健康を害し、市民へのサービス提供に支障がある場合は、健全な行政運営とは言い難いものである。

市は、職員定数管理計画に沿った人員体制を進めているところであるが、市全体の事業及び組織体制などの見直しも視野に入れた適正な人員配置と環境整備にも努められたい。

## 3. 農林水産業費「農業振興鳥獣害対策事業」について、予算や人員配備の拡充を検討されたい。

※ 市内農業者の営農規模は零細・小規模であるが、鳥獣による農業への被害が大きくなっている状況を鑑み、従来の捕獲・駆除だけでなく、農地と里山を区分する緩衝帯の設置などの営農環境の整備や行政が支援体制を整えるため職員配置や予算の配分も検討されたい。

## 4. 観光商工費「工業団地造成に係る資金借入金利息補給補助事業」の見直しを検討されたい。

※ 松尾第2期工業団地は、完成から約20年が経過した現状を鑑み、用途変更を含めた政策的な議論を行い、市としての方向性を示されたい。

提言書はこちらからもご覧いただけます。

URL <http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/h290905~1002honkaigi.html>

## ▶ 委員会行政視察

常任委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

### 文教産業常任委員会

視察日 11月9～10日

視察先 神奈川県水産技術センター（ムラサキウニの食用化研究について）  
認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター（移住相談希望者の現状とニーズについて）



神奈川県水産技術センター



認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター

開催中

# TOBAミライトーク

今年度も TOBA ミライトークで皆さまとお話をさせていただいております。開催後は、広報広聴委員会・議会運営委員会を開き各常任委員会等で検討する内容を協議します。まだ TOBA ミライトークに参加したことのない方も、もう一度話がしたいという方も、議員と課題を共有しませんか。お気軽にお申し込みください。申込は原則、実施希望日の3週間前までに申込用紙に必要事項を記入の上、議会事務局へ申し込んでください。

詳しい内容や申込用紙は市議会ホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/tobamiraitalk.html>

TOBA ミライトーク

検索



## 鳥羽市 介護保険サービス事業者連絡会

テーマ ④高齢者、障がい者福祉

参加人数 28人

総務民生常任委員会で内容を協議することになりました。

## 鳥羽商工会議所女性部

テーマ ⑦その他

(観光交流や産業振興、歴史文化を活かしたまちづくりや都市計画、財政、保健医療や福祉介護、防犯や災害時における対策など)

参加人数 20人

文教産業常任委員会で内容を協議することになりました。



## 鳥羽旅館組合女将あこや会

テーマ ②子育て支援、教育

③産業振興、雇用

⑤環境、まちづくり

参加人数 6人

次回の議会運営委員会で報告予定です。



## テーマ一覧

①移住定住

②子育て支援、教育

③産業振興、雇用

④高齢者、障がい者福祉

⑤環境、まちづくり

⑥防災

⑦その他

(左記以外のテーマで話し合いたいこと)



## きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回は Café Oinaina オーナーの橋本亜希さんです。

### プロフィール

はしもと あき  
橋本 亜希さん

大阪の服飾専門学校を卒業後、会社勤務をしていたが、2014年12月に飲食店「Café Oinaina (カフェ オイナイナ)」をオープン。開店当初から地元鳥羽市の宣伝をしてきたが、2016年からは鳥羽市観光協会からサテライト1号店と公認され、観光情報や魅力発信により一層力を入れている。

### Café Oinaina

〒535-0012 大阪府大阪市旭区千林2丁目7-7 ハイツ雅3号館1階

TEL 06-6953-6006

Facebook <http://www.facebook.com/Oinaina-748276748585436/>

Twitter <https://twitter.com/oinaina>

「カフェでは鳥羽の食材を使った料理のほかに特産品も販売しているそうですが、特にここがおススメ!というメニューやポイントは何ですか。」

関西では珍しい伊勢うどんを提供しています。やまとたちばな茶もハーブティーの様で美味しいと評判です。店内には鳥羽や鳥羽周辺の観光パンフレットをたくさん置いています。

「県外から地元の魅力を発信する橋本さんにとって、鳥羽市とはどんな場所ですか。」

自然、歴史、グルメと三拍子揃った魅力満載な街と思います。今は温泉もありますし、関西から旅行へ行くのに最適ですよ。もっと皆さんに鳥羽へ遊びに行ってもらいたいです。

「最後に、鳥羽市民へメッセージをお願いします。」

鳥羽を出てから、地元の魅力に気が付きました。一人でも多く鳥羽を訪れてもらえるよう、観光情報を発信していきたいと思っています。

## 編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより) 第162号をお届けします。

昨年5月から広報広聴委員会が新たな構成となり、TOBA ミライトーク(7ページ)も試行錯誤しながらですがより良くなるよう努めてまいりました。このような議会の動きも皆さまにわかりやすく記事にして届けられるよう委員一同一層努力してまいりますので、本年もご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

記 奥村 敦



TOBA ミライトーク開催後、委員会を開催しました。

### 広報広聴委員会

委員長	山本哲也
副委員長	井村行夫
委員	奥村 敦
委員	河村 孝
委員	木下順一
委員	浜口一利
委員	世古安秀